

ジャロック（東京都中野区、〒0120・70・3810）は今年2月、中国のベンチャー企業マールイノベーションとAI搭載型無人搬送車（AGV）について国内販売代理店契約を締結。日本市場への本格導入を進める。

「バー、ナイキといった業界大手へ数百台の導入実績を有する。主な用途は専用トラックと組み合わせた出荷アイテムが作業者の前まで棚ごと無人搬送されるピッキングシステムだ。作業者はワークステーションで端末機器を操作するだけでピッキングプロセスを大幅に簡略化できる。独自のアルゴリズムで常に最適なトラックが選定され作業者の元に搬送される。ピッキングステーションと紐づければ、画面指示に従うだけで誰でも簡単に作業

ジャロック 中

AGVシステムを国内本格導入 100台以上を一元管理

シヨールームではAGVによるピッキングイメージを体感できる



が可能で、人海戦術の作業に比べ約5〜6倍の作業効率が見られる。

また、従来のAGVは床に貼られたQRコードから位置情報を読み取り既定ルートで荷物を搬送するものが一般的であるが、同社が扱うAGVは床の「地紋」を記憶・学習し無軌道自走ができる。高精度カメラとセンサーを備

えるが、同社が扱うAGVは床の「地紋」を記憶・学習し無軌道自走ができる。高精度カメラとセンサーを備

また、従来のAGVは床に貼られたQRコードから位置情報を読み取り既定ルートで荷物を搬送するものが一般的であるが、同社が扱うAGVは床の「地紋」を記憶・学習し無軌道自走ができる。高精度カメラとセンサーを備

（つづく）